

岐阜県教育委員会 様

飛騨神岡高等学校長

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立飛騨神岡高等学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年5月25日(火) 資料の発送
令和3年6月1日(火) 議事審議等回答の回収
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者
会長 川上 佳洋 NPO 法人宇宙まるごと創生塾
飛騨アカデミー代表
副会長 植田 要助 神岡商工会議所専務理事
委員 山田ゆかり 総合型地域スポーツクラブ
一般社団法人 飛騨シューレ
田中 智枝 田中料理教室
田口由加子 NPO 法人神岡・まちづくりネットワーク
レールマウンテンバイク事務局
帰家 圭吾 有限会社 かんや代表
山口 郁夫 育友会会長
島田 紀子 東洋建材資材
オブザーバー 都竹 淳也 飛騨市長
布俣 正也 岐阜県議会議員

学校側 棚橋 武司 校長
藤守 学 教頭
田屋 忠司 事務長
松本 正人 教務主任
一ノ瀬伸郎 生徒指導主事
楯 幸司 進路指導主事
中村 英樹 教務部特別活動担当

5 会議の概要（協議事項）

（1）会長・副会長の承認

会長 川上 佳洋 様

副会長 植田 要助 様

※ 全員一致で承認された。

2 挨拶 校長 棚橋 武司

3 協議事項

① コミュニティ・スクールについて（紹介）

・学校運営協議会制度

・コミュニティ・スクールのイメージ

② 学校説明

・卒業生アンケート

・「令和2年度活力ある高校づくり事業」実践報告

・「スクールポリシー」策定にあたって

※ 全員一致で承認された。

③ 学校運営の基本方針等について

・学校の組織編制（運営機構）

・学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

・教育指導の重点

・（参考）令和3年度在籍生徒の出身中学校

・教育課程

※ 全員一致で承認された。

4 協議・意見交換

学校説明について

意見1 今後とも校長先生の果敢なリーダーシップにより地域、学校、県との密接な連携で当地域の児童生徒の教育活動の活性化に取り組まれることを期待する。また、本校は地域に無くてはならない唯一無二の学校として学校と地域住民の共有・共生感を更に定着させるため、委員一同尽力させていただく。

意見2 全国的に学科再編が急速に進み総合学科も魅力化・更なる特色化が求められている昨今、本校ならではの実践を策定願いたい。当地域は少子高齢化など慢性的な課題が山積しているが、県と学校と地域が呼応しながら進んでいけばと感じている。

意見3 卒業生アンケート結果で、ほとんどの生徒が高校生活について満足していると回答している。この結果はすばらしいと思うので連携中学校にも伝えてもらいたい。このことは本校の特徴である少人数・習熟度別授業で、誰一人取り残さず生徒自らの探究心と達成感を醸成する先生方の連携した取組によるものと高く評価する。

意見4 卒業生を招いて話を聞く機会を設けているが、全卒業生に大学や就職先での状況を伺うアンケートを送り、進路指導に生かしたらどうか。

意見5 コロナ禍における教員の苦労は大変なものだったと思う。その限られた中で部活動、地域連携活動、学習等ががんばっている様子がわかった。

学校運営の基本方針等について

- 意見1 ICT機器の導入には目を見張るものがあり学習効果にも予想以上のものがある。昨今のコロナ禍におけるオンライン授業はハード、ソフト両面で定着化されたと感じる。将来的にはオンライン授業が日常化される公算も高いので教員も意識改革に取り組む必要があるのではないかと。
- 意見2 近年、本校では大学入学共通テストの受験者が減少傾向であるが、生徒一人一人のより高い夢の実現に向けて、更なる大学入学共通テスト受験推進を検討してほしい。
- 意見3 学校の慢性的な繁忙化は、教員の疲弊にともない、各自の健康、また生徒への影響も大きいと思われるので、本校の教員は県の示すガイドラインの順守をお願いする。
- 意見4 中高一貫教育の連携中学校からの本校へ入学者が半数以下である。神岡町以外の中学校にも本校の教育活動や生徒・保護者の本校への評価を伝えて、神岡町以外からの入学者が増えることを期待する。
- 意見5 「地域と共に育てる」ことや中高一貫教育に力を入れることは今後の生徒の人生に大きな影響を及ぼすので、地域の大人が地域の魅力や歴史、文化を伝えることは重要だと思ふ。

5 会議のまとめ

- ・新型コロナウイルス感染症防止のため書面開催となり、学校側が提案した学校運営の基本方針（「学校の組織編制」、「学校経営計画（高等学校版マニフェスト）」、「教育指導の重点」及び「教育課程」）について、上記の通り委員の方々全員一致で承認された。
- ・コミュニティ・スクールとして「高原郷になくてはならない」魅力ある学校づくりを更に進めるために、これらの意見を真摯に受け止め、対応していきたいと思ふ。